

# 暮らしネット KOCHI

2017年度  
第4号

## 持続可能な社会を目指して、 私たちができることを考えよう!

温暖化、オゾン層の破壊、森林資源の減少、希少動植物の絶滅など、地球規模での問題が深刻化しています。そのため、大量生産・大量消費・大量廃棄の社会に代わって、これからは資源を有効に使う循環型社会への移行が重要な課題です。持続可能な社会を目指して、私たちは消費者としてどのようなことができるのでしょうか？

### 私たちの選び方#01

#### 地球のことを考えて選ぶ

地球上の資源には限りがあります。しかし、世界規模で人口は増加し、それに伴い消費行動も活発になっています。そして、その莫大な消費をまかなうだけの資源(エネルギー、鉱物など)を得るために、人間は自然環境を破壊し続けているのです。

#### たとえば私たちができること

- 日ごろの電力消費を削減する
- 公共交通機関、自転車など環境にやさしい乗り物を選ぶ
- 3R<sup>(※)</sup>活動などに積極的に参加する

### 私たちの選び方#02

#### 商品の「裏側」を調べて選ぶ

私たちの消費の裏側には、児童労働、貧困、環境保全といった問題が存在していることがあります。日々、何も考えずに消費するということは、知らず知らずのうちにそれらの問題を悪化させることにつながりかねません。

#### たとえば私たちができること

- 商品の生産過程を意識的に調べる
- フェアトレード商品や様々なエコラベルの商品について調べ、他の商品と比較する。

(※)3R…Reduce(リデュース):「減らす」、Reuse(リユース):「再使用する」、Recycle(リサイクル):「資源として再利用する」の3つの頭文字

## 新成人向け消費者教育啓発冊子を作成しました!

県では、新成人向け消費者教育啓発冊子「オトナガク」を作成し、各学校を通じて高校3年生等に配布しています。

新成人向けではありませんが、上記のような皆さんの消費行動について見直すきっかけになる内容も記載していますので、是非ご活用ください。

冊子は県のホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/141601/2017121100104.html>



## クイズで学ぼう! お金のイロイロ (問)

知るぽるとHP「くらきんクイズ」より

※金融広報中央委員会の広報誌「くらし塾 きんゆう塾」から出題されたクイズです。



知るぽるとキャラクター  
矢口百太(矢口家の次男)

Q. 見知らぬ人から自宅に「ロト6など数字選択式宝くじの当選番号を教えます」といった内容の電話がかかってきました。おいしい話だけれど、なんか変だなと思います。こうした場合の正しい対応は次のうちどれでしょう?

- ① いったん電話を切って、冷静になって考える。
- ② とりあえず、相手の話を最後まで聞いてみる。
- ③ 家族に知られないように、固定電話でなく自分の携帯番号に連絡してもらうようにする。

知るぽると

[www.shiruporuto.jp](http://www.shiruporuto.jp)

高知県金融広報委員会

(事務局: 高知銀行高知支店5階505号室)

TEL: 088-822-0114

答えは次のページ ⇒

高知県金融広報委員会は、中立公正な立場から、暮らしに身近な金融に関する幅広い広報・学習支援活動を行っている団体です。

ホームページ

高知県金融広報委員会

検索